

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	特進L	国語	古典	理系	必修	2

講座のねらい

古文：物語・日記・随筆など多くのジャンルの古文に触れ、作者や作品の文学史上の知識、古典常識の知識の習得に努めます。また、助詞と助動詞を中心に、文法事項の理解を深めることで、古文の読解力の向上を目指します。

漢文：故事、寓話、漢詩、歴史的な漢文を読み、中国の歴史の背景や作品の持つ意味を理解します。そして、主な句形や重要語（漢字）のはたらきを理解し、正確な漢文読解が出来るようにします。さらに、漢詩の分類（絶句・律詩）や漢詩の技法（対句や押韻等）を知り、代表的な作品を鑑賞します。

使用教材及び問題集

古文の教材：『高等学校古典B（古文編）』（第一学習社）
『新修 古典文法 二訂版』（京都書房）
『新修 古典文法 二訂版 ドリル編』（京都書房）
『重要 古文単語315』（桐原書店）

漢文の教材：『改訂版 高等学校古典（漢文編）』（第一学習社）
『漢文必携 三訂版』（桐原書店）
『漢文必携 三訂版 チェックノート 応用編』（桐原書店）

共通の教材：『新版二訂 カラー版 新国語便覧』（第一学習社）

授業の内容と進め方

古文：予習として、単元の原文をノートに書き写します。助詞と助動詞を中心に品詞分解を行い、難語句の意味を調べ、口語訳を行いましょ。授業は品詞分解と口語訳を中心に、本文の読解を行います。単元終了後には、演習問題を利用して、文法の理解や読解力を身につけるようにします。

漢文：予習として、単元の原文（白文）をノートに書き写します。教科書の訓読文を参考に、書き下し文を書きます。重要語を辞書で調べ、口語訳を試みましょ。授業では、重要句形や重要語を中心に読解していきます。単元終了後には、演習問題により定着を図ります。

講座の到達目標

- 1、古典文法や語彙、古文常識、漢文句法などの知識を定着させ、センター試験や国公立大学二次試験に対応した実践力を養います。
- 2、多くのジャンルの古典作品への理解を深め、読解力を身につけます。
- 3、古典を学ぶことで、幅広い教養と視野を培います。

定期考査、課題考査、小テストなどの結果や、課題の提出状況、授業に取り組む姿勢などを総合的に判断し、評価します。ノートや課題については、定期的な提出を求めますので、期限を厳守することはもちろん、予習、復習の成果が現れた積極的な取り組みを期待します。

備考

早朝、放課後講習を実施し、大学入試を視野に入れた知識の定着と、読解能力の強化をはかりま。さらに、長期休暇中の講習によって実践力の養成を目指します。

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

〈教科書内容・古文〉

- ・古今著聞集 「小式部内侍が大江山の歌の事」：和歌や内裏に関する知識、助動詞と助詞の品詞分解を中心に。
- ・方丈記 「ゆく川の流れ」：文体の特徴（対句・和漢混淆文）、無常観。

〈教科書内容・漢文〉

- ・故事・寓話 「推敲」：打ち消しの句形、再読文字。
「呉越同舟」：使役形・疑問形等
※それぞれの故事から生まれた成語の意味を理解します。

〈古典文法〉 助動詞・助詞の復習

〈漢文必携〉 句形編

2 学期 学習計画および学習内容

〈教科書内容・古文〉

- ・伊勢物語「初冠」「通ひ路の関守」：歌物語について。物語文学の変遷。
- ・源氏物語「光の君誕生」「若紫」：源氏物語と紫式部について。敬語の復習。主語の確認。
（ともに前半）

〈教科書の内容・漢文〉

- ・絶句 「独坐敬亭山」「九月九日憶山東兄弟」：漢詩の分類。絶句の特徴（押韻）。
- ・律詩 「除夜寄弟妹」「江村」：律詩の特徴（対句と押韻）。

〈古典文法〉 識別

〈漢文必携〉 語彙編

3 学期 学習計画および学習内容

〈教科書内容・古文〉

- ・大鏡 「花山天皇の出家」：歴史物語について。二重敬語と二方面への敬語。
- ・更級日記「門出」：女流日記文学について。

〈教科書内容・漢文〉

- ・史記 「項門之会（項羽、大いに怒る）（剣の舞）」：紀伝体の歴史書と司馬遷について。
登場人物の把握（項羽と沛公）。
使役・否定の句形。

〈古典文法〉 総復習

〈漢文必携〉 読解編